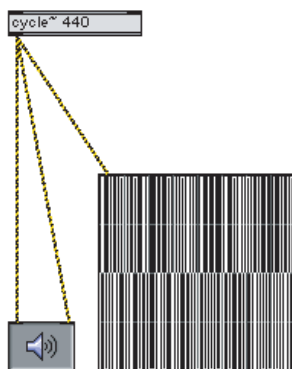


■ 正弦波の発音を短くする (「シグナル」の正体 と 音量の制御方法)

- cycle~ からの発音はずっと鳴ったまま
- たとえば、リズムを作るためには、発音を短くする必要がある
- 音量の制御によって発音を短くすることができる
- 音量の制御は乗算によっておこなう
- 「シグナル」とは Max/MSPでの デジタルオーディオデータのこと (黄色と黒のケーブルに流れるデータ)
- 「シグナル」 は オブジェクトのうち、その名に「 ~ チルダ」がつくものから出力される (MSP オブジェクト)
- 「シグナル」の正体は、1秒間毎に 44,100個 存在する 数値データ (サンプル周波数 44.1kHzの場合)
- 「cycle ~」の「シグナル」は、1秒間毎に 44,100個存在する数値データであり、+1.0 ~ 0.0 ~ -1.0 を繰り返す
- 「cycle ~」の「シグナル」の数値データがもつ、その直接の意味は、音量を表す



cycle~ からは、常にデジタルオーディオデータが出力されている。そのために、工夫を加えないと、音が鳴ったままとなる

